

## 取り組みの決め手は、担当者の知識、対応力、そしてスピード感。 不妊治療のリーディングカンパニーが取り組むクラウド活用の現在地



### 医療法人オーク会

業種	医療業
従業員数	—
事業所在地	大阪市西成区
主な事業内容	産婦人科、不妊治療、体外受精、 卵子凍結、など

ホームページ <https://www.oakclinic-group.com/>

#### 導入サービス

- クラウド VDI (Azure Virtual Desktop)
- クラウドゲートウェイクロスコネクト
- Managed SD-WAN
- Microsoft Azure リセール

#### クラウド利用サービス

Microsoft Azure

サービス導入時期 2022年9月

#### ご担当者さま

情報システムセクション スーパーバイザー  
上原 新治さま

#### クラウド VDI 導入前の課題

- ✔ キットニングに手間がかかっていた
- ✔ マシントラブル、交換の手間
- ✔ 接続管理とセットアップ

#### NTT 東日本を選んだ理由

- ✔ 担当者やオーナーからの要望と、求めるスピード感に対応できること
- ✔ NTT 東日本の担当者がクラウドに関する知識を持っており、レスポンスが迅速だった

#### Microsoft Azure を選んだ理由

- ✔ 事務系、医療系の両方で Windows のアプリケーションを使用しているため、安定稼働やメンテナンスビリティ (保守性) を重視して選定した

#### クラウド VDI 導入後の効果

- ✔ ログインしているユーザーを Microsoft Active Directory で管理できるように
- ✔ インターネットに繋がっていれば、連携しているクリニックや非常勤のドクターが、システムを利用できる
- ✔ キットニングの手間がなくなり、セキュリティ対策された環境で外部からネットワークにつながるように

#### クラウド VDI を導入し、 今後挑戦していきたいこと

- ✔ 院内のデジタルリテラシー底上げに、正面から取り組んでいきたい
- ✔ 内科やほかの診療科にも院内連携できるようにしたい
- ✔ 連携しているクリニックさんをもっと広げていきたい

医療の現場では患者さまのプライバシーに関わる重要なデータや個人情報を多々取り扱うため、より厳しいセキュリティ環境が求められています。今回の導入事例では、厳しいセキュリティ環境を維持しながら、VDI を利用したクラウド化に取り組んでいる、医療法人オーク会の情報システムセクションでスーパーバイザーを務める、上原 新治さまにお話を伺いました。



情報システムセクション スーパーバイザー 上原 新治さま

## 1. ご相談前の課題と背景

### パソコンのキッキングやトラブルシューティング、接続管理に手間と時間がかかっていた

#### 課題①：キッキングに手間がかかっていた

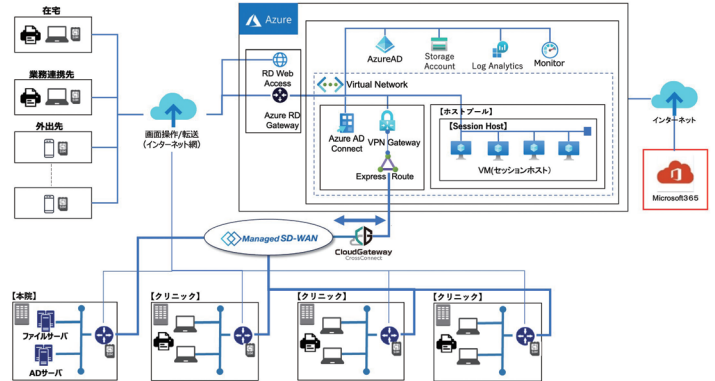
以前はパソコンが壊れるたびにアプリケーションを再インストールし、設定しなおす必要があったのです。

#### 課題②：マシントラブル、交換の手間

多拠点で多くのデバイスを現場で使用しているため、パソコントラブルはほぼ毎日10～20件起きている状態が続いていました。

#### 課題③：接続管理とセットアップ

以前はソフトウェアVPNを使用していたので、ルーターの設定やIPアドレスの払い出し、マシン名の決定などは私たちが実行する必要があります。



SD-WAN]を選定したのはBCP対策(事業継続性)の観点からです。「Managed SD-WAN]を導入するとSIMカードを使うことができ、有事であってもモバイルで閉域ネットワークを維持することが可能になります。

## 2. Microsoft Azure選定の理由

### 安定稼働やメンテナビリティ(保守性)の観点から、Microsoft Azureを選定

事務系、医療系の両方でWindowsのアプリケーションを使用しているため、安定稼働やメンテナビリティ(保守性)の観点から、Microsoft Azureを選定しています。

### 患者さまのプライバシー情報を最大限守るため、「クラウドVDI(Azure Virtual Desktop)」を導入

当院が連携しているクリニックや非常勤のドクターさんなどの外部パートナーにお渡ししたパソコンから、セキュリティが確保された安全な環境で当院のアプリケーションを使用していただくために「クラウドVDI(Azure Virtual Desktop)」を採用しています。患者さまのプライバシー情報を最大限守るためには必須であると判断しています。

## 3. NTT東日本を選んだ理由

### オーク会が求める要望とスピード感に応えられる対応力と担当社の知識を評価

NTT東日本さまへのご相談と並行し、他社サービスと比較検討を行いました。その中でNTT東日本さまとのお取り組みに決定した一番の決め手は、私や当院のオーナーからの要望と求めるスピード感にお応えいただけたことです。

また、今回の取り組みでは、「クラウドゲートウェイクロスコネク」]と「Managed SD-WAN]も採用しています。閉域ネットワーク内のカルテや患者さまの情報をセキュアな接続でクラウドサービスに接続するには、「クラウドゲートウェイクロスコネク」]が必要だと判断しました。「Managed

## 4. クラウドVDI・Microsoft Azure導入後の成果

### パソコンを用意せずとも、連携するクリニックや非常勤のドクターが院内ネットワークにつながれるように

ログインしているユーザーをMicrosoft Active Directoryで管理しながら、Microsoft Azureや「クラウドVDI」を連携できている点はとても助かっていますね。当院がパソコンを用意しなくとも、クリニックや非常勤のドクターさん側で使用しているパソコンに各種ツールをインストールしていただくだけで、セキュリティ対策された環境で当院のネットワークにつながることができるようになりました。

## 5. これから取り組む方へのアドバイス

### 医療施設のネットワークは患者さまの生死や人生に関わるからこそ、安心、安全に構築すべき

昨今のデジタル活用によって、クリニックの医療事務は遠くないうちに自動化、省力化されるでしょう。クラウドでつながるようになれば、受付に人がいなくてもリモートで会計や診察の手続きができるようになるかもしれません。当院のような生殖医療だけでなく、医療施設のネットワークは患者さまの生死や人生に間接的に関わるからこそ、安心、安全に構築すべきであり、そのためにNTT東日本さまのようなパートナーに頼ってみるのはいかがでしょうか。

※ 文中記載の組織名・所属・肩書き・取材内容などは、すべて2023年7月時点(インタビュー時点)のものです。  
 ※ 事例はあくまでも一例であり、すべてのお客さまについて同様の効果があることを保証するものではありません。  
 ※ Microsoft Azure、Microsoft Active Directoryは、Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

#### 提供サービス

- クラウド導入・運用サービス
- クラウドゲートウェイ クロスコネク
- Amazon Web Services (AWS) 及び Microsoft Azure の販売

